

## 第103回バイオマスサロン

一般社団法人日本有機資源協会（JORA）の事業活動に皆様のご協力とご支援をいただきまして、誠にありがとうございます。特に、バイオマス活用の推進につきまして、当協会会員の皆様をはじめ、幅広い関係者、関心のある皆様から多大なご理解をいただいておりますことに御礼を申し上げます。

当協会におきましてはバイオマス産業都市構想等の策定、バイオマス関連の事業化、バイオマス製品等の普及、バイオマス活用を推進する人材の育成等、バイオマス活用の着実な促進を図ることとし、日々活動しています。

この度、関係者が一堂に会して、バイオマス活用に関する効果的な情報交換、有用な知見の習得等を行う場として、下記のとおり「バイオマスサロン」を開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

記

- 開催日時：開催日時：2023年9月29日（金）  
講演及び質疑応答 14時30分～18時00分  
意見交換・交流会 18時10分～19時30分
- 開催場所：馬事畜産会館2階 大会議室（東京都中央区新川2-6-16）及びZoom
- プログラム：
  - 14：30～14：35 開会挨拶 一般社団法人日本有機資源協会 会長 牛久保 明邦
  - 14：35～15：35 「バイオマスを巡る動向について(仮題)」  
東京大学 大学院農学生命科学研究科 教授  
一般社団法人日本有機資源協会 副会長 芋生 憲司
  - 15：35～16：20 「SAF及びバイオエタノールの現状と今後の展開について(仮題)」  
経済産業省 資源エネルギー庁 資源・燃料部  
燃料供給基盤整備課 課長補佐 野川 丈晴 氏
  - 16：20～16：30 休憩
  - 16：30～17：15 「ブルーカーボン(藻等)の活用の現状と今後の展開について(仮題)」  
国立研究開発法人水産研究・教育機構 水産資源研究所  
水産資源研究センター 社会・生態系システム部  
沿岸生態系暖流域グループ グループ長 堀 正和 氏
  - 17：15～18：00 「バイオ炭の現状と今後の展開について(仮題)」  
立命館大学OIC総合研究機構 客員教授  
日本バイオ炭研究センターセンター長 柴田 晃 氏
- 申込締切：2023年9月22日（金）
- 参加費：①一般社団法人日本有機資源協会会員 無料  
②バイオマスマーク認定事業者、全国バイオディーゼル燃料利用推進協議会会員、  
日本バイオマス製品推進協議会会員、バイオマス産業都市推進協議会会員、  
バイオマス活用アドバイザー 2,000円/人  
③一般 4,000円/人

※Zoomによるご参加の方は、お申込み受付後、申込用紙記入のご住所へ参加費のご請求書をお送りいたしますので、お振込みをお願いいたします。